

第2回 いじめアンケート・面談の結果より

11月2日に文書にてお知らせしましたように、国の「いじめの防止等のための基本的な方針」が改訂され、右のように「いじめが解消された状態」が初めて定義されました。

いじめが解消された状態

- 1 いじめに係る行為が止んでいること(継続して3か月)
- 2 被害児童が心身の苦痛を感じていないこと

これに基づき、11月に、まず6月実施の「いじめアンケート」と面談で把握した事象について、解消したかどうかを確認したうえで、第2回目の「いじめアンケート」を実施しました。

その結果をお知らせします。

1学期の事象については、1件一人が、「同じ人に嫌な思いをさせられることがある。」と訴えがあったので、解決を図るべく取り組みました。

2回目の結果は、以下のとおりです。

いじめを受けたと感じた件数：160件 100人 (6月調査比 +20件 -11人)

悪口やいやなことを言われる	53件(-7件)	仲間はずれや無視をされる	18件(+8件)
軽くぶたれたり、蹴られたりする	26件(-20件)	ひどくぶたれたり蹴られたりする	13件(+13件)
金品をたかられる	3件(+2件)	金品を隠されたり壊されたりする	13件(+5件)
いやなこと恥ずかしいことをされる	13件(+3件)	パソコンや携帯でいやなことをされる	1件(-2件)
その他	20件(+18件)		

2学期の認知のうち

A(要指導)・・・いじめに係る行為が止んでいない状態	0
B(要支援)・・・いじめに係る行為が止んでいるが、心身の苦痛を感じている状態	11
C(見守り)・・・いじめに係る行為が止んでおり、心身の苦痛を感じていないが、3か月が経過していない状態	89
D(解消)・・・いじめに係る行為が止んでおり、心身の苦痛を感じておらず、3か月を経過している状態	

上記の定義にもあるように、解消とするには、3か月の経過を見ます。学校では、「いじめ防止対策会議」を開き、組織的に子どもたちの訴えを受けとめ、解決へ向けての協議をし、取り組んでいます。今後も引き続き、件件について丁寧にかかわり、2月下旬には、面談を設けて解消へ向けて全力で取り組みます。お子様にご心配なことがありましたら、担任または、いじめ防止対策担当(畠中)までご連絡ください。

がんばる志楽っ子

第77回全国教育美術展

入選：森次 晃士(6年) 佳作：成田 倭瑚(6年) 田平 悠晴(6年)

平成29年度京都府学校文化・芸術祭 第49回教育美術展覧会

出品：松本 陽衣里(2年) 岩室 朱音(4年) 塩見 日菜(6年)

舞鶴市立幼稚園、小・中学校教育美術展

出品：木本 有奏(1年) 森本 結奈(1年) 八原 桃(1年) 市村 奏典(1年)
 上田 律輝(1年) 高津 望(1年) 五島 由菜(1年) 登 梨音(1年)
 佐々木 穂乃果(1年) 藤本 直大(2年) 本折 愛唯(2年) 山口 守生(2年)
 中江心 紅朗(2年) 坂本 清賢(2年) 和田 晏以子(2年) 津山 七星(2年)
 廣澤 優美(2年) 東 亮太(2年) 坂根 莉音(3年) 木田 奈々美(3年)
 山下 紗季(3年) 犬見 美結(3年) 上西 胡桃(3年) 松井 歩夢(3年)
 榎 舞(4年) 高津 彰聴(4年) 長岡 美咲(4年) 大内 遥斗(4年)
 布川 莉己(4年) 森田 光里(4年) 早川 理恩(4年) 高橋 遥菜(5年)
 山本 莉世(5年) 竹中 悠晴(5年) 浦田 優(5年) 小松 睦(5年)
 新谷 健人(5年) 福原 誠矢(5年) 浅野 志優(6年) 谷口 瑞輝(6年)
 和田 倫季(6年) 椿 陽之(6年) 宮川 彩(6年) 山口 璃星(6年)

「支えてくれた6年生に感謝の気持ちを伝え思い出に残る送る会にしよう！」

「6年生を送る会」に向けて実行委員会が活動を始めました。実行委員会では、送る会計画や当日の進行、「送る会新聞」の発行などに取り組みます。みんなの力で素晴らしい送る会に！！

委員長：藤井 陽哉(5年) 副委員長：山本 莉世(5年)

委員：石田 紀彩琉(5年) 山下 悠斗(5年) 山本 翔太郎(5年) 太田 侑希(5年)

永友 大牙(5年) 山本 陽菜(5年) 荒木 柊人(4年) 瀬野 あかり(4年) 榎 舞(4年)

野村 竜太(4年) 浦田 蓮生(3年) 森田 咲来(3年) 大戸 悠生(3年) 福原 瑠衣(3年)

「平成29年度 6年生を送る会」

日時・会場 平成30年2月25日(日)9:00~12:00 ・体育館

詳しくは後日別紙にて...